

パパ職員に インタビュー！



リハケア芦城

栗津サテライト

森島 圭佑さん

◆名前の由来

◆育休取得の
きっかけ

◆育休を取ると
伝えたときの
奥さんやご家族の
反応

◆育休中の
過ごし方

◆職場復帰
してみた

2024 年 5 月に、第一子となるひなたちゃんが誕生し、育休を取得したりハケア芦城 粟津サテライトの森島さんに、貴重な体験談を話していただきました！

—お子さんのお名前の由来を教えてください！

日の当たる場所で生きていく明るい子に育ってほしい、
周囲の人にとって温もりのある日向のような人であってほしい、
自分たち夫婦の愛のもとという日向で生まれた子であること、
という思いを込めて、ひなたと名付けました。

—育休取得のきっかけを教えてください。

妻の復職を想定より早くする必要があり、慣らし保育を含め、
保育園入園のタイミングまで
自分が妻の代わりに子どもを見る必要があったためです。

—奥さんやご家族は育休を取ることにどのような反応でしたか？
是非とも取得してほしい！と言っていました。



—育休はどうでしたか？

子どもと二人だけで過ごす時間は不安の連続でした。これまでも育児には自分なりに参加しておりましたが、日々成長する子どもの世話となると、同じことをしてればいいというわけではありませんでした。

自分自身が主体的に考え行動する必要がある、これまで妻に任せてばかりであったと自覚し、反省しました。

同様に、自分の子を育てることの本当の意味を少しでも理解できたのではないかと感じています。



—育児を取得して良かったこと、大変だったことはありますか？

○良かったこと

育児休業前に友人の結婚式に参列しました。そこで新郎の父が新郎新婦に向けたメッセージの中で、「子どもを膝の上に置いて過ごす時間は本当に短い。この時間は今しかないもの。大切にしてほしい。」という言葉がありました。育児休業を取る決断をしてよかったと思いました。

○大変だったこと

家庭科で習ったことのおさらいと実践でした。保育園入園準備のため裁縫が必要で、実家から当時使っていた裁縫箱を持ち帰り、なんとか準備を終えることができました。また、離乳食のメニューを考えることや調理を行うことも、日々の買い物や子どものタイミングに合わせて行う必要があります。計画通りにいかないことが多かったことも大変でした。



—職場復帰はスムーズにできましたか？

スムーズに復帰できました。私が担当している利用者さんを安心して預けることができる上司、同僚に助けてもらったことが大きいです。

これまでの自分は逆の立場で、部下に育児休業を取らせ仕事をしていましたから、なんとも言えない心配もありましたが、全くの杞憂でした。また、利用者の方々も育児休業の取得に賛同してくださり、大変ありがたかったです。



—最後に一言お願いします！

機会があれば、ぜひパパ育児休業をとってほしいと思います。それもいろんなタイミングで。妻の補助としての育児休業でもよいでしょうし、私のように交代するタイミングも非常に良いと思います。

育児が何たるかを考える良い機会であったと心から思っています。

—本日は貴重な体験談を話していただき、
ありがとうございました！

このように、体験談をお話していただき発信
することで、男性の育休について理解し合え
る職場作りに繋がっていると思います。



森島さんは【育児休業】として、3月28日～4月30日の1か月間取得されました。

【育児休業】

出産予定日から子供が1歳になるまでに最大1年間、2回まで分割して取得できます。

【出生時育児休業】

従来の育休とは別に、出生後8週間以内に、28日を上限として2回まで分割して取得することができます。